

## 2023 年度 小委員会活動成果報告

(2024 年 2 月 13 日作成)

小委員会名	住宅の火災安全小委員会	主 査 名：杉田敏之 就任年月：2020 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	防火委員会	委員長名：原田和典 主 査 名：
設 置 期 間	2020 年 4 月 ～ 2024 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<p>戸建住宅を主な対象として、火災による人的被害の軽減の為、火災時避難安全に配慮した設計や火災時の安全性を損なわない暮らし方についての有用な情報を整理し、取りまとめる。</p> <p>初年度：前委員会での取り組み内容やシンポジウムでの議論や意見等を精査し、取組範囲を再検討、提供すべき情報を分類整理し、項目立てを行う。</p> <p>2 年度及び 3 年度：初年度で整理した項目ごとに、提供する情報や設計手法の内容について具体的な検討を行う。また居住者に向けて発信すべき暮らし方や住宅建設時の注意点について内容を整理する。</p> <p>4 年度：2 年度、3 年度で検討してきた内容をもとに、住宅設計者や居住者に向けた資料の取りまとめを行う。また、情報の発信・公開の場を建築学会 WEB サイトの「市民のひろば」とし、一般の人向けの啓発資料として公開する準備を行う。</p>	
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：無	
	主査：杉田敏之(ミサワホーム) 幹事：佐藤章(日本住宅・木材技術センター) 委員：長谷見雄二(早稲田大学)、鈴木淳一(建築研究所)、上川大輔(森林総合研究所)、糸毛治(北方建築総合研究所)、鈴木恵子(消防庁消防研究センター)、安井昇(桜設計集団)、玉川祐司(日本 ERI)、泉 潤一(三井ホーム)、関真理子(住友林業)、谷 篤子(フリーランス)、橋本 由樹(三井ホーム)	
設置 WG (WG 名：目的)		
2023 年度予算	160,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：

項 目	自己評価
委員会開催数	4 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会承認企画	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 思惑としては、今年度で伝えるべき「情報」の資料作成を大方終え、次年度からの小委員会では一般向けのための調整を行う事をイメージしていたが、思惑通りにはなかなか進まず、今年度は 7 割、4 年間トータルで 8 割程度と考える。
委員会活動の問題点・課題	1. 戸建住宅で火災の人的被害を軽減させるために建築・設備でできることは限られており、建築・設備と関連した居住者の行動や選択そのものが、生死を分ける元も重要なファクターとなる。「情報」をどのように伝えるか、それを踏まえた WEB サイトの設計が課題。